

企業社の指し金が 眉ッパもの、視察隊

疑惑の焦點となり

監視隊を組織するの計劃

發電所不許可問題に關し、常に電氣企業社に對して好意的な筆を執つて居る警州日報社にては、水道水源地視察隊を募集し來る十五日現場踏査する由であるが、會費七十錢にて往復の自働車賃及び辨當代に充當する等可成りキワドイ算盤を彈くあたりは、餘程眉唾ものであると同時に、同社長久野某の這般町民大會席上に於ける醜態等より推察して、此視察隊が企業社側の指し金に據る事は充分に背けるの噂が專である爲め眞にらんとするものは、疑惑の焦點たる同視察隊に参加するが如き事なかるべきも、若し參加者ありたる場合先導者が如何なる行動に出するやも計り知れざる爲め同隊に對する監視隊を組織せんとする議起り、平町日刊新聞同業者中にて協議中である。

醸造の講習

平税務署にて

日本醸造協會東北支部主催の乙種醬油講習會は七月十日から十二日迄三日間平税務署樓上に於て催すが、講師として縣及稅務監督局より専門技師の派遣あるべく、聽講生は石城郡内營業者九十名中九十名内外に達するであらうと尙磐城酒造組合にても毎年開く夏季講習會も八月廿一日より廿三日迄三日間同所に於て開き同様専門技師の講述あると。

特別執行の

道路取締

人員千四百人

平署にては去る六日管内各部に互り道路取締の特別執行を試みたが、其結果被執行者數千三百四十五人であつて、其内注意は八百九十七件、説諭四百四十四件、保護四件である。

平町有志の 水源地視察

十四日に決行

平町有志は十四日午前八時水道部に集合し午前九時好間軌道にて出發、水道水源地を視察する筈であるが、參加者は辨當時參されたき旨であつて何百人でも多い程歓迎する由である。

羊會が生れた

親睦を圖る

平町に於ける本年四十二歳に當る人々を以つて相互の親睦を圖るべく羊會と稱する會合が生れたが、入會者は

大規模に移民を迎へ

特殊な優遇を構つる

北海道廳では今度大規模に内地から移民を迎へる事に成り、石城郡にも手配し來つたが、今度の移民には從來以上に特殊の優遇をするので、希望者もかなり多い模様である。尙同廳では更にこの機會に道内の衛生施設も改良することに先づ各地に大沸底を告げて居る醫師

カテイラン

遊ばせる法

子供を上手に遊ばせるにはその直接の任に當る母親は殊に細まかしの注意を子供を見抜く觀察力が必要である。そして子供のそれらの氣質に應じて、相手になつてやらねばなりません。

中作鐵工合併

石城中之作鐵工場にては五月

子供と云ふものは、遊びそのものが大切な生活で、それに依つて毎日進歩し生長してゆくのですから、できる丈け子供の心に満足を持たせざるやうにしなければなりません。然し子供は満足を得るためには、かなり我儘で自己中心で、あき易いものです。それを一概にしなかつたり、たしなめたりするよりは、子供の心となつ

左記發起人總代まで申込まれ度き由
古鍛冶町湯山正男、二丁目開内彦太郎、四丁目猪狩庄平、南町大谷保太郎、草野苗代、品評、石城郡草野村農會主催苗代品評會は今明兩日開會審査員として郡衙から山田技手出張した。

婦人を凌辱した

ムグリ桂庵

石城郡内郷村大字御厩字下能居住杉本藤生れ福井傳藏

拘留取調中

今度北海道にて

平警察署に於ては漸次向暑の季に入り時節柄殊に一般接客業者の清潔を必要とする爲め不日羽岡警察署により管内接客業者の健康診断を執行すべく一兩日中再決發表の筈

接客業健診

近く平署にて

平警察署に於ては漸次向暑の季に入り時節柄殊に一般接客業者の清潔を必要とする爲め不日羽岡警察署により管内接客業者の健康診断を執行すべく一兩日中再決發表の筈

不平受付

投書歡迎

保護者會の推薦、平町児童保護者會にて推薦した人々は皆資産階級や智識階級のみですが、眞に兒童の保護者を網羅するものなれば僕等の如き下級者中からも若干名を推薦すべきである、若し第三階級者中からは推薦出來ぬとあれば僕等だけにて別箇の機關を設けやうと思つて居ます(各平道人)

唱歌講習會

石城郡教育會第四區唱歌講習會

は十日午前九時から草野小学校で開催

接客業健診

近く平署にて

平警察署に於ては漸次向暑の季に入り時節柄殊に一般接客業者の清潔を必要とする爲め不日羽岡警察署により管内接客業者の健康診断を執行すべく一兩日中再決發表の筈

不平受付

投書歡迎

保護者會の推薦、平町児童保護者會にて推薦した人々は皆資産階級や智識階級のみですが、眞に兒童の保護者を網羅するものなれば僕等の如き下級者中からも若干名を推薦すべきである、若し第三階級者中からは推薦出來ぬとあれば僕等だけにて別箇の機關を設けやうと思つて居ます(各平道人)

常磐片々

休む日の多い日刊紙警州日報が盛んに本紙を廣告して呉れる。

有難い次第であるから必ずお禮は致します。

平町にて排日問題の講演會が近く開かれる。

極めて機宜を得て居る。

平町民は國民として對米問題を念頭に置き町民として發電所不許可問題を忘るる勿れ。

對米と對水—米と水だ忘るる事の出来ない筈

殊に米は毒を含み水は悪化せんとしてゐる此場合宜しく断々乎たる決心がなくてはならない

平町にて

排日問題

國民の覺悟を確立せん爲め

平町にては教育會及び在郷軍人分會青年團にては對米的國民の覺悟を確立せんが爲め本月廿日頃を期し京都より海軍中將佐藤皇造參謀

本部編輯長長瀬風輔兩氏を招き排日問題に關する講演會を開く由

支會の協議

役員の選舉

町村長會石城支會では十日午前九時から石城郡役所に於て大正十三年度歳入歳出豫算案に審議したが歳入出豫算は金一千六百四十三圓

十分の四を各町村平均とし十分の六を府縣稅戶數規則第四條に依る配當標準に依り合等半に賦課する事會長並に副會長は任期満了に

霜害救済に

木炭製造獎勵

石城郡地方で三坂澤渡川前

地方は過般の霜害で被害甚だしく之れが救済策として木炭の製造を奨励する事となり郡當局で一切の手續を

平町人事

出、生

△三丁目 田名綱申藏氏三男康雄
△北目町 和田久次氏三女久子
△柳町 萩原末松氏男松子

△仲岡町 佐藤幸太郎氏(元)結婚
町高木キヌ(元)

△死 亡
△月見町 吉田ツル(元)
△新川町 ソラ谷サツ(元)

つき之が選舉を行へし結果何れも重任に決定次で評議員選舉の結果錦窪田、飯野江名、玉川、内郷、赤井、大野、平窪、小川の各町村長當選した

を了し近く通牒を發すと
平修養會 平第一第二兩小學校職員に依つて組織される修養會は本日午後二時から第二校裁縫室にて開會各會員の教授上の試みに關する意見其他の談話交換があつた